



## 【期末テストまでの予定】水無月 登校 7:50～

日	授業等	備考	完全下校
14月	月①～⑤	タブレット持ち帰り	15:30
15火	短縮45分授業 火①～⑥+専門委員会		18:15
16水	華蔵寺ウォークラリー(小雨決行) 中止の場合:水①～⑥の授業	※2年生校外学習 制服登校	
17木	木③④⑤⑥①②	過去問題集希望者集金日	
18金	金①～⑥	※1年生日帰り高原学校	
21月	月①～⑤	制服登校	15:30
22火	水①～⑥	↓ 期末前部活中止	16:30
23水	<b>期末テスト(杜英音体)</b>	↓ 部活中止	14:00
24木	<b>期末テスト(国理数技家)</b> +情報モラル講習会	↓ 	16:15

7 / 5 (月) 第3回復習テスト

## —保護者の皆様へ—

●年間行事予定表に記載されています「3年親子進路学習会(7/2)」は、コロナ感染症拡大防止を鑑みて実施いたしません。

生徒のみ、進路学習を行いたいと思います。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

## —少年の主張—

- 4月から5月にかけて、国語の時間で「少年の主張」を書く練習をしました。例年三中では三学期末に書いていたのですが、コロナ感染拡大防止に伴う臨時休校等の影響で、緑学年の生徒達は、今年度初めて挑戦しました。
- 昨年度はできなかった「少年の主張 校内大会」を、規模を縮小しリモートによる形で、5月28日に開催することができました。
- 3学年から代表者3名が出場。全校生徒の前で立派に発表し、1・2年生にお手本を示してくれました。
- 3学年の代表者は以下の通りです。

2組	笑顔に隠された力
4組	ファーストペンギンから学ぶ
5組	変化する言葉の中で

- 三人とも素晴らしい内容と発表でしたが、この中から、5組代表が学校代表として「市大会」に出場することになりました。ご紹介します。

## □「変化する言葉の中で」

「めっちゃエモいじゃん！」

初めて「エモい」という言葉を耳にしたのは友達から送られてきたメッセージの中だった。私はすぐに国語辞典で意味を調べたが、載っていなかった。スマートフォンを使って検索すると、『エモいは、英語のemotional(エモーションナル)を由来とした「感情が動かされた状態」「感情が高まって強く訴えかける心の動き」などを意味する日本のスラング(俗語)および若者言葉である。』とのことであった。よく分からなかったので友達には、

「そうだね。」

とだけメッセージを送った。

そのときからやたらと「エモい」を見かけるようになった。「エモい曲十選」「エモいと評判の商品」エモいエモいエモい……。どうやらこの「エモい」は、哀愁を帯びた様子や趣のある様、美しい、情緒がある状態について使うらしい。では、なぜ皆そのように既にある言葉で言い表さないのだろうか、ともったいなく感じた。それから私は「エモい」と聞くとなんだかモヤモヤするようになった。

そういえば、前にもこんな風を感じたことがあった気がする、とふと思った。考えてみてすぐに分かった。「ヤバい」だ。私が小学三年生の頃、友達を使い始めてモヤモヤした言葉だ。何が、どのように、どれくらい、何なのか。全く伝わってこなくて困惑したことを覚えている。だが、今となっては私も使ってしまうている。周りが使っているからか、便利だからなのか。でも「ヤバい」を使うと語彙力が低下すると聞いたので、一日「ヤバい」を使わないよう心がけてみた。なかなか大変だった。言い換える言葉を探さなければいけないので不便だった。自分がこれほどまでに「ヤバい」に依存していたのかと思うと恐ろしくなった。それから私は、できるだけ若者言葉を使わずに、むしろ嫌うようにして生活した。

そんなとき、国語で古文の授業を受けた。そこで「いとをかし」という言葉の意味を学んだときに気がついた。エモいと意味が似ていると。同じような意味でも、今は「エモい」になっていて、「いとをかし」などと使っている人はいない。つまり、日本語は時代とともに変化するということだ。そう思うと、変化すること自体が悪いことだとは言い難い。

ならば、なぜ、モヤモヤした気持ちになったのか。それはきっと、新しい言葉を使っている人と、それを知らないまたは好んで使わない人との間に、溝ができてしまうからではないか、と私は考えた。例えば若者言葉を知らない人へ向けて若者言葉を使ったら、言いたいことが正しく伝わらず、その人たちの間に心の距離ができてしまうのだ。

流行に敏感な人、そうでない人。中学生もお年寄りも。同じ言語を話している人同士なら、誰とでも。みんなが意思を伝え合い、情報を共有し、楽しく会話することができる。それこそが言語の素晴らしさなのではないだろうか。

世の中は情報化社会だ。SNSではさまざまな言葉が飛び交っている。新たな言語の形だ。新しい言葉ができたり、目に見えない誰かを傷つけたりまた逆に誰かを救ったりと、とても忙しい。

だからこそ、どうか考えてほしい。その言葉で不快になる人はいないかを。言いたいことが正しく伝わるかを。場面や相手に合っているかを。自分自身に悪影響がないかを。発する前に確かめてほしい。

今では私も友達との会話でおもしろおかしく若者言葉を使うことだってある。だが、相手のことを思いやった言葉使いをしようという信念がある。私はこれからもたくさんの人と話をして、言語をより素晴らしいコミュニケーションツールにしていきたい。